

## 福祉社会研究専攻 修士課程

科目コード	授 業 科 目	単 位		副 題	備 考
		前 期	後 期		
1251010690 1252010687	家族政策研究 I	②	②	家族福祉を保障する各種政策に関する研究	★
1251010710 1252010706	児童家庭福祉研究 I	②	②	要保護・要支援児童および家族の社会的包摂に関する研究	★
1251010775 1252010784	児童家庭福祉演習 I 1	①	①		★
1251010776 1252010785	児童家庭福祉演習 I 2	①	①		★
1251000350 1252000350	ソーシャルワーク研究 I	②	②	ソーシャルワークの理論と実践(経営を含む)に関する研究	★
1251000360 1252000360	ソーシャルワーク演習 I 1	①	①		★
1251000370 1252000370	ソーシャルワーク演習 I 2	①	①		★
1251010691 1252010688	スーパービジョン研究 I	②	②	スーパービジョンの理論と実践方法	★
1251000500 1252000500	生活福祉経営研究 I	②	②	福祉・生活支援サービスについて生活経営・生活福祉の視点から研究	★
1251000510 1252000510	生活福祉経営演習 I 1	①	①		★
1251000520 1252000520	生活福祉経営演習 I 2	①	①		★
1251000620 1252000620	医療福祉研究 I	②	②	NBMIに基づく、医療福祉、精神保健、在宅ケア領域の研究	★
1251010681 1252010649	医療福祉演習 I 1	①	①		★
1251010682 1252010650	医療福祉演習 I 2	①	①		★
1251010711 1252010707	高齢者福祉研究 I	②	②	高齢者のケアと研究方法	
1251010720 1252010710	障害者福祉研究 I	②	②	障害者のキャリア及び生活支援に関わる諸理論・アプローチとその応用に関する研究	
1251010751 1252010761	障害者福祉演習 I 1	①	①		
1251010752 1252010762	障害者福祉演習 I 2	①	①		
1251010777 1252010786	地域福祉研究 I	②	②	地域福祉理論・地域福祉政策・地域福祉実践に関する研究	
1251000190 1252000190	国際男女共同参画社会研究 I	②	②	差別撤廃条約、国連文書と男女共同参画社会研究	
1251010683 1252010683	現代生活経営研究 I	②	②	現代社会における家族・生活問題についてジェンダー及び生活経営の視点から研究	▲
1251010684 1252010651	現代生活経営演習 I 1	①	①		▲
1251010685 1252010652	現代生活経営演習 I 2	①	①		▲
1251010686 1252010686	都市社会研究 I	②	②	現代社会の諸現象について都市・地域の視点から研究	▲
1251010687 1252010653	都市社会演習 I 1	①	①		▲
1251010689 1252010655	都市社会演習 I 2	①	①		▲
1251010669 1252010648	言語社会研究 I	②	②	ことばと国家、民族、地域問題の研究	▲
1251010670 1252000540	言語社会学演習 I 1	①	①		▲
1251010680 1252000550	言語社会学演習 I 2	①	①		▲
1251010701 1252010698	比較教育社会学研究 I	②	②	社会・文化現象としての教育を、社会学の視点から比較研究	▲人間教育学専攻と同時開設
1251010702 1252010699	比較教育社会学演習 I 1	①	①		▲
1251010703 1252010700	比較教育社会学演習 I 2	①	①		▲
1251010705 1252010701	社会学方法論研究 I	②	②		▲
1251010688 1252010656	言語政策研究 I	②	②	国語の構築と少数民族問題に関する研究	▲
1251010740 1252010730	ソーシャルネットワーク研究 I	②	②	メディアと社会的紐帯	▲
1251010753 1252010763	ソーシャルネットワーク演習 I 1	①	①		▲
1251010754 1252010764	ソーシャルネットワーク演習 I 2	①	①		▲
1251010755 1252010765	グローバリゼーションの社会学研究 I	②	②		
1251010756 1252010766	社会文化研究 I	②	②	表象文化に関する社会学的研究	
1251010778 1252010787	社会文化演習 I 1	①	①		
1251010779 1252010788	社会文化演習 I 2	①	①		
1271010451	発達教育心理学研究 I 1	②		幼児の発達と教育心理学研究	※人間教育学専攻と同時開設
1272000744	発達教育心理学研究 I 2		②	幼児心理学教育の指導と実践	
1271010453	臨床発達心理学研究 I 1	②		幼児期・児童期における発達の問題	
1272000746	臨床発達心理学研究 I 2		②	幼児期・児童期における臨床心理学的支援	
1271000742	幼児教育研究 I 1	②		幼児の発達と保育学研究	
1272000740	幼児教育研究 I 2		②	幼児教育の指導と実践	
1271010708	幼児教育研究C I 1	②		人間関係	
1272010705	幼児教育研究C I 2		②	人間関係	
1251000340 1252000340	福祉社会特別研究 I	4	4	修士論文作成指導	修了予定の2セメスター前から履修する

## 福祉社会研究専攻 修士課程

科目コード	授業科目	単位		副題	備考
		前期	後期		
1251010760 1252010770	福祉社会特講Ⅰ	2	2	福祉社会とは、福祉社会における専門職養成の意義、福祉社会における持続可能性と社会政策等	※前後期同一内容
1251010730	組織マネジメント論	2		組織が機能的に活動するための管理方法について学ぶ	
1251010761 1252010771	ソーシャル・イノベーション論	②	②	立場の異なる組織が組織の壁を越えて社会問題を解決するコレクティブインパクトの実践法を修得する	※前後期同一内容
1251010762	社会保障政策論	②		少子高齢化に対応した社会保障・労働市場改革や福祉の規制改革の考え方等について学ぶ	} 共創コース 2単位以上 選択必須
1251010780	事例研究法・データ解析法	②		組織運営に必要な論理的思考と交渉について、ケーススタディーを活用しながら学ぶ	
1252010773	人材育成とキャリア論		②	組織内外における人材育成法・モチベーションマネジメント・キャリア論について学ぶ	
1251010763	リーダーシップ論	②		集団の改革に必要な考え方や行動について、アダプティブリーダーシップ論を活用して学ぶ	
1251010764	対人関係構築論	②		虐待、DV、ひきこもり、いじめなどの社会的問題に関係論的アプローチで論ずる	
1252010774	臨床倫理学		②	臨床死生学、クライアント、組織、制度間で生じる倫理的問題と解決方法論	
1251010765	財務会計	②		企業や病院等の原価計算や予算管理等、経営管理者の意思決定に必要な知識	
1221000750	労働とジェンダー	②		現代の労働の態様と労働・福祉政策をジェンダー視点から考察	
1252010775	持続可能性と社会ビジネス		②	ソーシャルビジネス、コミュニティビジネス、NPO、協同組合の組織と運営方法、CSRなどのキーワードを含む	
1251010790	地域資源開発論	②	②	地域社会論を基礎に地域資源開発・地域計画を研究	2023年度より前期開講
1251010766 1252010777	福祉共創マネジメント演習	1	1		
1251010767 1252010778	福祉共創マネジメント実践研究	3	3	修士論文作成指導または修論代替研究指導	
1251010768 1252010779	消費者志向経営分析法	2	2	論文の構成、課題の抽出、リサーチクエストの立て方など、消費者志向経営分析法を学ぶ	※前後期同一内容
1251010769	公共政策論	②		企業活動と公共政策、競争政策、規制改革、など	
1251010770	CSR論	②	②	CSRの概念・歴史、ISO26000、コンプライアンス、サプライチェーンCSR、「持続可能性と社会ビジネス」を含む	2023年度より後期開講
1251010771	企業のリスク・マネジメント	②		情報社会と情報リスク、企業価値と安全リスクマネジメント	
1252010780	マーケティング戦略論		②	顧客創造とマーケティング空間、政策論としてのマーケティング	
1252010781	消費者志向経営論	②	②	企業の役割と責任、企業のガバナンス（ステークホルダーの役割）、事故情報の収集、消費者トラブルの実態と解決	2023年度より前期開講
1252010760	日本経済論		②	日本経済の課題、イノベーション、経済のサービス化、プラットフォームの問題	
1251010750	消費者政策論	②		取引コスト論、ソフトローの理論、行動経済学と消費者政策	
1252010750	消費者教育	②	②	消費の理解（持続可能性）、生活の管理と契約、消費者の参画・協働	2023年度より前期開講
1251010772	起業と組織	②		地域経済と中小企業、中小企業を支える仕組み、組織、起業と経済活性化を学ぶ	
1251010773 1252010782	消費者志向経営演習	2	2		
1251010774 1252010783	消費者志向経営研究	3	3	修士論文作成指導または修論代替研究指導	

- 2年制プログラム課程修了要件の単位数は30単位である。このうち、必修単位は次の1)から3)に示す16単位である。
  - 1) 指導教員が開講する講義科目(「〇〇研究Ⅰ」)を4単位。
  - 2) 指導教員が開講する演習科目(「〇〇演習Ⅰ(2単位)」及び「〇〇演習Ⅱ(2単位)」)を4単位。  
ただし、早期卒業制度により履修期間を短縮する場合は、演習科目の単位数が不足することが考えられる。不足分の演習の単位は別の研究科目で充当すること。
  - 3) 「福祉社会特別研究Ⅰ」を8単位。(修士論文作成のための研究。修了予定の年次に履修する。)
  - 4) 残りの14単位は、福祉社会研究専攻開設の講義科目(演習科目を除く)から選択科目として履修する。  
指導教員の指導により、生活機構研究科内の他専攻及び福祉社会・経営研究科福祉共創マネジメント専攻(専門職学位課程)の講義科目(演習科目を除く)を選択科目として履修し、その単位を修了要件の単位に含めることもできる。

- 1年制プログラム福祉共創マネジメントコース修了要件の単位数は30単位である。必修単位は次の1)に示す12単位、選択必修単位は2)に示す10単位である。
  - 1) 基幹科目の「福祉社会特講Ⅰ」「組織マネジメント論」を4単位と、演習科目「福祉共創マネジメント演習」2単位、「福祉共創マネジメント実践研究」6単位
  - 2) 基幹科目の「社会保障政策論」または「ソーシャル・イノベーション論」から選択必修科目として2単位を履修し、福祉共創マネジメントコア科目群から8単位を履修すること。
  - 3) 残りの8単位は、福祉社会研究専攻開設の講義科目(演習科目を除く)または福祉社会・経営研究科福祉共創マネジメント専攻開設の講義科目(演習科目を除く)または人間教育学専攻同時開設科目から選択科目として履修する。

- 1年制プログラム消費者志向経営コース修了要件の単位数は30単位である。必修単位は、次の1)に示す12単位、選択必修単位は2)に示す10単位である。
  - 1) 消費者志向経営コア科目の「消費者志向経営分析法」2単位と、演習科目「消費者志向経営演習」4単位、「消費者志向経営研究」6単位
  - 2) 消費者志向経営コア科目から10単位を選択必修科目として履修すること。
  - 3) 残りの8単位は、福祉社会研究専攻開設の講義科目(演習科目を除く)または福祉社会・経営研究科福祉共創マネジメント専攻開設の講義科目(演習科目を除く)または人間教育学専攻同時開設科目から選択科目として履修する。

## [教育職員免許状:専修免許]

高等学校専修免許状(福祉)、中学校専修免許状(社会)取得に必要な条件は次のとおりとする。

- 1) 専修免許取得に必要な最低修得単位 24単位
- 2) 専修免許取得に必要な学位 修士(学術)
- 3) 「福祉」または「社会」の専修免許を取得する場合、「福祉」は★印、「社会」は▲印の科目から24単位を取得しなければならない。

## [更新履歴]

更新日	科目名等	変更内容
2023/3/1	幼児教育研究〇Ⅰ、Ⅱ	科目追加
2023/3/1	地域資源開発論	2023年度より、開講期を後期から前期に変更
2023/3/1	CSR論	2023年度より、開講期を前期から後期に変更
2023/3/1	消費者志向経営論	2023年度より、開講期を後期から前期に変更
2023/3/1	消費者教育	2023年度より、開講期を後期から前期に変更
2023/3/1	備考2. 3)、3. 3)	履修対象科目の追記
2024/3/1	備考1. 4)	履修対象科目の追記